

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年10月7日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次 3日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	甲賀市	代表者名	岩永 裕貴		
担当者部署	情報政策課	連絡先電話番号	0748-69-2117		
担当者役職	主査	担当者氏名	西島 孝	連絡先E-mail	
住所	528-8502 滋賀県甲賀市水口町水口6053番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	管理職向けDX人材育成研修（ワークショップ含む）を実施していただきました。多くの自治体の取り組み事例をちりばめながら、元公務員の立場から非常に分かりやすい講義を頂けたことにより、DXについて理解を深めることができました。また、ワークショップにて課題点や改善提案を引き出して頂きました。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年10月6日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時30分	16時00分	60
			活動時間（分）	330	
3-2. 派遣場所	会場名	甲賀市役所	最寄駅	水口城南駅	
	所在地	滋賀県甲賀市水口町水口6053番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	29人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	職員のDXに対する意識改革	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	研修（ワークショップ）を通して、DXに対する意識改革を行う	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	研修（講義・ワークショップ）	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	職員のDXに対するマインドセットができ、課題抽出および改善案の掘り起こしができた	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 ワークショップを通して10の業務改善案を掘り起こしてきた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	意識改革度を測るアンケート(近日実施予定)	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 当日はオフライン環境であったため、Webフォームによるアンケートを後日回答することとしたため	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	全職員がDXについて理解できており、前向きに挑戦できる組織・風土が形成されている状態。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



